

令和3年度 事業報告書

県内の中小企業や小規模事業者は、新型コロナウイルス感染症の感染状況が長引くなか、その経営や事業活動に大きな影響を受けることとなった。

このため、当振興センターは、前年度に引き続き、県をはじめ国や関係機関と緊密に連携を図り、関連支援施策を的確に実施するとともに、事業の実施に当たってはオンラインを併用するなど、感染拡大防止に気を配りつつ、県内中小企業の中核的支援機関として、県内中小企業の事業の継続、さらには成長・発展につながるよう、精力的に取り組みを進めた。

令和3年度中に実施した事業の概要は、次のとおりである。

I 公益目的事業

県内中小企業等の経営基盤の強化等を総合的に支援する事業を実施した。

1 情報提供事業

(1) 「ガイドブック」による中小企業支援施策の活用促進

中小企業が利用できる各種支援施策を紹介し、周知を図るため「中小企業施策活用ガイドブック」を作成し、経営指導員及び中小企業支援機関職員等の手引として、その活用を図った。併せて、ウェブ版を作成し、ホームページでガイドブック掲載の施策を検索・絞り込みでき、スマートフォンにも対応できるようにするなど利便性の向上を図っている。

作成部数：3,500部

(2) ホームページ・メールマガジンによる発信

① ホームページ

振興センターが実施する各種事業等の活動内容を紹介した。

② メールマガジン

振興センターの事業内容やビジネス情報等を、メールマガジンにより配信した。

週1回（定期）の他、随時配信 配信先：4,124件

(3) 情報誌の発行

振興センター事業の最新情報や国・県の中小企業関連施策等を掲載した情報誌「ビジネスサポートふくおか」を発行した。

発行回数：12回（月1回） 発行部数：1,600部

(4) 景気動向調査の実施

県内中小企業の現況を把握するため、四半期毎にモニター企業 300 社に対して景気動向調査を行い、その結果を情報誌「ビジネスサポートふくおか」で年 4 回公表した。

2 新型コロナウイルス感染症関連支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている県内中小企業者に対し、福岡県等と連携して次の事業を実施した。

(1) 事業持続化応援専門家派遣事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている事業者に対して、それぞれの課題に応じた専門家を自己負担なしで派遣し、資金繰りや雇用に関する支援を実施した。

派遣回数：80 回

(2) 経営革新実行支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経営環境の変化に対応するため、新たな取組みにチャレンジする中小企業者に対し、福岡県知事の承認を受けた経営革新計画に基づき実施する事業や感染防止対策に必要な経費について、補助金を交付した。

交付実績：888 件 計 344,615,133 円

(3) テレワークツール導入支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながら、国の「IT導入補助金」を活用してテレワーク環境の整備を行う中小企業者に対し、自己負担分の一部について、補助金を交付した。

交付実績：232 件 計 63,485,588 円

(4) 新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給事業

新型コロナウイルス感染症に対応して、福岡県と福岡市が設けた新型コロナウイルス感染症対応資金の制度融資を受けた中小企業者に対し、8月と2月の2回に分けて利子補給補助金を交付した。

交付実績：福岡県分 91,037 件 計 7,920,572,286 円、福岡市分 36,874 件 計 3,281,484,785 円

3 経営改善及び販路拡大等による支援

(1) よろず支援拠点運営事業

中小企業・小規模事業者に対する経営支援体制を強化するため、チーフコーディネーター1名及びコーディネーター62名を配置し、「総合的・先進的経営アドバイス」、事業者の課題に応じた適切な「チームの編成を通じた支援」、「的確な支援機関等の紹介」等の機能を有する「福岡県よろず支援拠点」を設置・運営した。

北九州・久留米・飯塚に設置している常設の相談窓口に加え、市町村や商工会議所・商工会等の支援機関と連携したよろず相談窓口をさらに拡充し、県内83か所において、中小企業・小規模事業者の経営相談に対応した。そのうち、77か所にはテレビ電話システムを導入し、事業者のより身近なところで相談対応できるようにしている。さらに、中小企業・小規模事業者の多様なニーズに対応するため、コーディネーターを適宜入れ替えて補強するとともに、土日に加えて祝日、夜間も相談対応を行った。

また、中小企業・小規模事業者の経営に資するセミナーを開催するとともに、福岡県弁護士会及び日本政策金融公庫と連携し、合同相談を行った。

活動実績 ※みなし来訪者を含む

指標	実績
相談対応件数	29,533件
来訪相談者数※	18,646者
課題解決件数	1,996件
ネットワーク活動件数	804件
少人数セミナー実施回数	1,480回（参加者数3,493名）
出張相談会実施回数	623回（参加者数1,335名）

(2) 専門家派遣事業

一定期間にわたり現場で助言して支援を行う必要があるものについて、振興センターに登録している専門家（中小企業診断士、社会保険労務士等）を直接企業に派遣し、その課題解決のための指導を行った。

専門家派遣件数

業種	派遣企業数（実数）	派遣等延べ件数
製造業	12社	50件
卸売業	6社	16件
建設業	3社	9件
小売業	2社	12件
サービス業	7社	26件
その他	0社	0件
計	30社	113件

(3) ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター事業

企画推進員4名、地域プランナー11名、農商工連携アドバイザー8名を配置し、6次産業化・農商工連携に取り組む農林漁業者や中小企業者に対する支援を行った。農林漁業者等による6次産業化の取組みを含む経営全体の付加価値額を増加させるための経営や組織運営の改善に対する支援のほか、商工業者の新商品・試作品開発などに対する個別支援を行った。

相談対応件数：293件 商品開発・改良件数：58件

(4) ふくおかフードビジネスマッチング事業（地域資源活用等促進事業）

福岡県産農林水産物を活用した商品の開発や販路拡大を目的としたセミナーやモニター調査会を開催し、食品製造事業者の事業拡大に向けたノウハウの蓄積を図った。また、バイヤーを招聘した商談会・展示会を通じて福岡県産農林水産物を活用した商品の販路拡大を図った。

① セミナー

内容	講師	開催日	開催場所	参加人数
商品開発の基礎知識セミナー	ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター 農商工連携アドバイザー 田中 美智子	令和3年6月1日	オンライン	16名
		令和3年8月31日	オンライン	20名
		令和3年11月30日	中小企業振興センタービル	10名
		令和4年1月28日	飯塚市役所	4名

内容	講師	開催日	開催場所	参加人数
商品開発セミナー（営業準備編）	ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター 農商工連携アドバイザー 廣木 鑑治	令和3年8月17日	オンライン	15名
		令和3年10月12日	飯塚市役所	5名
		令和4年1月18日	中小企業振興センタービル	5名

内容	講師	開催日	開催場所	参加人数
農産物直売所・道の駅に出荷する事業者の経営力向上セミナー	ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター 企画推進員 妹尾 薫	令和3年11月24日	福岡県工業技術センター 生物食品研究所	29名

② モニター調査会

開催日	開催場所	参加事業者数	参加モニター数
令和3年11月18日	中小企業振興センタービル	6社	14名

③ 商談会

ア 個別商談会

開催日	開催場所・方法	参加事業者数 参加バイヤー数	成果等
令和3年8月5日	中小企業振興センタービル (一部オンライン)	30社 18社	商談件数： 90件 成約件数： 4件
令和4年2月28日 ～3月4日	オンライン	22社 13社	商談件数： 53件 成約件数： 8件

イ 大型商談会への参加

開催日	参加商談会	参加事業者数	成果等 (令和4年3月31日現在)
令和3年11月10日～11日	FOOD STYLE Kyushu 2021	10社	商談件数： 80件 成約件数： 21件

ウ 即売会

開催日	開催場所	展示商談会名等	参加企業数	成果等
令和3年12月14日～16日	福岡県庁1階ロビー	福岡県6次化商品PR販売会	4社	売上金額： 378,080円

(5) 北部九州自動車産業競争力強化支援事業

① 自動車産業アドバイザー及びカーエレプロモーターによる支援

自動車メーカーの現役社員を自動車産業アドバイザーとして2名配置し、豊富な知識と経験を活かし、県内中小企業に対する競争力向上や受注に関する助言指導、個別の取引あっせん等を実施し取引拡大の支援を行った。

また、カーエレクトロニクス専任としてカーエレプロモーター1名を配置し、電子・電装系分野に参入可能な県内企業の発掘等を行い、福岡県が名古屋事務所に配置しているカーエレプロモーターと連携して、保有する技術に応じた大手電子・電装系メーカーへの売込み等を行った。

項目	件数
企業訪問	435件
発注情報入手	15件
あっせん	69件

② 取引拡大の支援

ア 新技術・新工法オンライン商談会

マツダ株式会社及びその関連企業に対し、九州の地場企業が有する優れた新技術や新工法を特設のウェブサイトによりPRを行い、本サイトを閲覧した企業と出展企業によるオンライン商談会を実施した。

開催日	開催場所	展示企業		商談結果 (福岡県)	
		総数	福岡県	商談件数	取引可能 見込件数
令和3年12月1日～ 令和4年1月14日	オンライン開催	47社	31社	5件 (2件)	4件 (1件)

イ 九州自動車部品現調化促進商談会

自動車の一次部品メーカー等と地元中小企業の取引拡大に向けた商談会を実施した。

開催日	開催場所	商談参加企業数 (福岡県)			商談結果 (福岡県)
		発注企業	受注企業	面談件数	取引可能 見込件数
令和3年10月14日～15日	マリンメッセ福岡	8社 (3社)	26社 (19社)	39件 (28件)	25件 (15件)
令和3年10月14日～11月12日	オンライン開催	7社 (1社)	17社 (11社)	22件 (11件)	14件 (7件)

ウ 個別商談会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を中止した。

エ カーエレクトロニクス分野別展示商談会

マレリ(株)に対して、地元中小企業が自社の技術や製品等をアピールするプレゼンテーション会をオンラインにて開催した。

開催日	開催場所	プレゼンテーション企業	
		総数	福岡県
令和3年11月11日～25日	オンライン開催	27社	12社

4 取引推進事業

(1) 企業間取引の推進

県内外の企業を訪問するなどして発注開拓を行い、取引条件の合う発注企業と受注企業相互の紹介と取引あっせんを行った。

また、企業間取引の拡大を促進するためにインターネットを活用した企業間取引サイトの運営を行うとともに、掲載データ更新及び機能強化を図った。

① 取引あっせん

ア 企業訪問

企業訪問により、地域における産業及び発注企業の動向を的確に把握し、受注企業に対して新規取引先に関する情報提供や、加工技術、設備、生産管理等に関する適切なアドバイスを行った。

訪問企業数 215社（県内：209社 県外：6社）

イ 発注開拓調査

発注情報収集のため九州各県合同による発注開拓調査を実施した。

調査時点	調査企業数	発注案件数	あっせん数 (福岡県)
令和3年6月	167社	5件	4件
令和3年11月	172社	4件	6件
計	339社	9件	10件

ウ 取引あっせん

中小企業の受注確保や新規取引先の開拓を支援するため、個々の企業から相談を受け、広域的なあっせんを行った。

取引あっせん状況

項目	件数	
	県内	県外
発注申し出	259件	150件
受注申し出	39件	0件
あっせん	933件	610件
成立	63件	39件
成立当初金額	92,688千円	71,054千円

県別あっせん成立状況

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	広島	大阪	京都	愛知	東京	富山	茨城	愛媛	合計
発注企業（件数）	30	2	3	1	8	3	3	3	3	1	1	2	1	2	63
受注企業（件数）	58	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63

② 「フクオカビジネスマッチングサイト」による取引の拡大支援

受発注企業情報を掲載したBtoBサイト「フクオカビジネスマッチングサイト」により、インターネットを活用した企業間取引を促進した。

区 分	登録企業数
製 造 業	2,389社
うち発注企業	177社
非製造業	647社
合 計	3,036社

（2）販路開拓支援

県内外メーカーや商社等の発注企業を招聘し、県内中小企業の受注機会を提供するために展示会・商談会を主催したほか、販路開拓支援の一環として、中小企業が出展する各種展示会、商談会の費用の一部を助成した。

また、民間通販サイトの利用が困難な中小企業の販路開拓を支援するため、消費者向けの通販サイト「よかもん市場」を運営するとともに、地域資源活用等促進事業を活用し、県産農林水産加工商品のよかもん市場への無料登録を実施し、商品の魅力を十分に伝えるために専門家による取材記事をホームページに掲載するとともに、動画配信も行った。また、ネットユーザーの囲い込みを目的としたリスティング広告とSNS広告を併用し更なる販路開拓を図った。

① 商談会・展示会等

中小企業等が必要とする経営資源の確保を支援するため、地方公共団体等からの受託及び自主企画により次の事業を実施した。

ア 商談会の開催（地域商談会）

「製造技術マッチング商談会」 ((公財) 北九州観光コンベンション協会からの受託事業)

開催日	開催場所	参加発注企業	参加受注企業	商談件数	成約件数及び成約金額
令和3年6月30日～7月1日	西日本総合展示場	37社	147社	465件	23件：16,459千円

久留米市オンライン商談 (久留米市からの受託事業)

開催日	開催場所	参加発注企業	参加受注企業	商談件数	成約件数及び成約金額
令和3年10月12日～22日	オンライン工場訪問	6社	5社	—	—
令和4年1月17日～21日	オンライン商談	13社	16社	30件	2件：150千円

技術提案オンライン商談会 (地域資源活用等促進事業)

開催日	開催場所	参加企業数	プレゼン実施企業	最終商談企業
令和3年8月6日	オンライン開催	発注1社 受注31社	2社	2社
令和3年9月2日～3日	オンライン開催	発注1社 受注20社	7社	7社
令和4年1月28日～2月1日	オンライン開催	発注1社 受注10社	3社	1社

イ 展示会の実施

ふくおか産業技術振興展 (主催：ふくおか産業技術振興展実行協議会)

開催日	開催場所	出展企業数	商談件数	成約件数及び成約金額
令和3年6月30日～7月2日	西日本総合展示場	21社	98件	8件：3,226千円

福岡市販路開拓展示会 (福岡市からの補助事業)

開催日	開催場所	出展企業数	商談件数	名刺交換枚数
令和3年10月13日～15日	マリンメッセ福岡	4社	14件	151枚

福岡県技術提案展示商談会（地域資源活用等促進事業）

開催日	開催場所	出展企業数	名刺交換枚数
令和3年11月18日	ニプロ（株）総合研究所	24社	492件

② 展示会への出展支援

新規取引先の開拓及び広域的な受注の確保を目的に展示会へ出展する企業に対し、助成を行った。

開催日	開催場所	展示会の名称	出展企業数	商談件数	成約件数	成約額
令和3年11月10日～11日	マリンメッセ福岡	FOOD STYLE Kyushu 2021	36社	622件	78件	5,498千円

③ よかもん市場

新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている県内中小企業者に対する支援として、新規に出店する事業者について年間出店料を一定条件下で無料とするとともに、既存出店事業者についても年間出店料を半額とした。

出店数：93店

売上額：15,965千円

商品アイテム数

食品 飲料品	インテリア	工芸品 民芸品	美容・健康	ファッション	ベビー キッズ	その他	合計
745	235	16	69	10	9	36	1,120

県産農林水産加工品よかもん市場登録件数(地域資源活用等促進事業)

登録申込件数	うち登録済件数
9件	4件

県産農林水産加工品取材件数(地域資源活用等促進事業)

掲載月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
掲載件数	1	0	0	5	4	4	36
掲載月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
掲載件数	4	1	7	4	5	1	

SNSフォロワー数(地域資源活用等促進事業)

Facebook	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(リスティング広告) ・表示回数：2,836,891回 ・クリック数：24,430回 (SNS企画広告) ・実施回数：12回
	2,518	2,674	2,723	2,923	2,957	3,156	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	3,413	3,850	3,909	4,109	4,275	4,824	

(3) 取引の適正化

(公財) 全国中小企業振興機関協会と連携して「下請かけこみ寺」事業を実施し、下請代金の遅延等、中小企業の苦情紛争相談に対し、相談員を配置し窓口相談や巡回相談会を行った。

① 相談件数

内 容	下請代金支払遅延等防止法						下請代金支払遅延等防止法以外			合 計	弁護士 相談件数
	遅延	減額	返品	買叩	要請	その他	建設業関連	運送業関連	その他		
相談件数	3件	2件	1件	10件	5件	8件	50件	15件	321件	415件	97件

② 出張相談会の開催

業種を問わず企業間取引等に関する苦情紛争相談について、弁護士による出張相談会を開催した。

開催日	開催場所	弁護士	相談件数	主な相談内容
令和3年 9月29日	中小企業振興センタービル	松本 幸太 氏	5件	債務、契約解除、販売権、求人広告
令和3年10月27日	A I Mビル	中野 敬一 氏	5件	代金未払、業務委託
令和3年11月18日	飯塚商工会議所	中村 博則 氏	3件	代金未払、求人広告
令和3年12月 9日	青翠法律事務所	富永 孝太郎 氏	5件	代金未払、求人広告、代金減額
令和4年 1月27日	中小企業振興センタービル	八尋 光良 氏	5件	代金未払、契約トラブル
令和4年 2月17日	A I Mビル	平山 博久 氏	5件	代金未払、返済トラブル、借借契約
		計	28件	

(4) 国際取引推進

国際取引に関する相談に対して、相談員等が助言を行うほか、海外事務所3か所（上海、香港、バンコク）を拠点として、情報の収集を図り、県内企業の海外進出や海外企業の誘致の支援を行った。海外ミッションの受入れ、国際取引セミナー、海外経済視察については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止とした。

5 起業支援事業

福岡よかここ起業支援金事業

地域課題の解決を目的として新たに社会的事業を起業する者に対し、事業立ち上げ等に必要な経費の一部を助成するとともに専門家による伴走支援を行った。

採択実績：4件 交付実績：3,714,000円

伴走支援：79回

対象者の主な要件：福岡県が実施する「福岡よかここビジネスプランコンテスト」において、二次審査に参加した者

令和3年度以降の県内市町村が実施するビジネスプランコンテスト参加者

令和3年度以降のフクオカベンチャーマーケット登壇者

6 知的財産活用支援事業

(1) 知財活動支援事業

県内中小企業の課題に応じて、知的財産の啓発・保護・活用、知的財産戦略などを総合的に支援した。

また、開放特許情報をホームページで県内外の企業に発信するとともに、開放特許の活用を促しコーディネートを実施した。

開放特許への新規登録件数：5件、普及啓発のためのミニセミナーの開催：2回

特許流通コーディネーターの活動実績

区分	件数
企業訪問等による相談・指導	172件
技術移転に係る案件紹介	15件
技術移転に係る成約	1件

(2) 知的財産実務者育成事業

知的財産を事業戦略に活かせる県内中小企業等の実務者の育成を図るため、基礎知識を修得する全9回シリーズのセミナーを開催した。

回	開催日	講義テーマ（演習を含む）	講師	参加者数
1	令和3年 7月14日	経営に資する知財活動の在り方	弁理士 羽立 幸司	20名
2	令和3年 7月28日	特許・実用新案制度の概要	弁理士 山下 滋之	17名
3	令和3年 8月11日	特許・実用新案出願の手続きと出願後の対応	弁理士 山下 滋之	17名
4	令和3年 9月 1日	商標権・地理的表示（Web開催）	弁理士 山野 有希子	19名
5	令和3年 9月 8日	意匠権・意匠法改正（Web開催）	弁理士 布施 哲也	18名
6	令和3年 9月22日	検索実務入門（Web開催）	特許流通コーディネーター	19名
7	令和3年10月 6日	著作権	弁理士 山野 有希子	18名
8	令和3年10月20日	外国出願	弁理士 遠藤 聡子	21名
9	令和3年11月 4日	知財に関する契約と交渉	弁護士 田中 雅敏	21名

(3) 中小企業等外国出願支援事業

中小企業等の海外展開を支援するため、特許等の外国出願に要した費用の一部を助成した。

助成企業数（件数）	助成した知的財産の種別	助成額
12社（17件）	特許出願 10件、商標出願 7件	8,183,000円

7 小規模企業者等設備導入資金事業（債権管理・回収業務）

小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、過年度に実施した設備資金貸付及び設備貸与（割賦販売・リース）の債権管理、回収業務を行った。特に、未収債権（延滞債権・契約解除債権）については、こまめな訪問面談・督促により、22,541千円を回収した。

債権の資産査定を実施し、必要となる引当額を算定するとともに、回収困難となった債権については、債権償却基準に基づき適切に償却を実施した。設備の利用状況及び財務状況等、企業の業況を把握するため、利用状況調査を実施した。

対象：貸付・貸与先である16社 実施時期：3月

II 収益事業

公益目的事業を支える財源を確保するため、福岡県中小企業振興センタービル及びはかた近代ビル（区分所有）の管理・運営を行うビル運営事業を適切に実施した。

1 福岡県中小企業振興センタービルの運営

(1) 貸室の提供促進

種 別	室 数	利用状況
飲食店舗、事務所、売店	3 室	満室
インキュベート室 インキュベート関連室	26 室	空室：5 室

(2) ホール・会議室の提供

① 年間売上

	売 上 金 額	利用件数
ホール	54,656,026円	186件
会議室	80,639,127円	1,979件
計	135,295,153円	2,165件

② 広報宣伝活動の強化

- ・センターホームページにホール・会議室などの施設概要を掲載し情報提供を行うとともに、空室状況を閲覧できるようにするなど利便性の向上を図った。
- ・中小企業支援団体の機関誌（福岡県中小企業団体中央会「NEWSふくおか」等）を活用し、施設情報を提供した。
- ・新規顧客の開拓に向け、インターネットを利用したリスティング広告の掲載を行った。
- ・ホール・会議室の認知度を高めるため、通年でのワンコインスペースの貸し出しを行った。
- ・コロナ禍の自粛期間においては、電話により、営業活動やキャンセルした顧客へのフォローを行った。
- ・新たな顧客ニーズに対応するためweb会議用カメラの導入や老朽化した会議室の壁紙の張替え、案内表示の更新工事を行い顧客サービスの向上に努めた。
- ・会議室の料金改定を行い収益確保に努めた。

(3) 建物・設備等管理

① 維持・管理

施設、設備等の改修工事を実施するとともに備品等を更新し、顧客満足度の向上を図った。

- ・全熱交換器第2工区更新工事
- ・空気調和機整備工事
- ・ディリベントファン更新工事

② 防火・防災訓練

コロナ禍での防火・防災訓練については、博多消防署からの指導により参加者を限定した講習会形式での訓練を行った。

防火訓練（講習会） 第一回実施日：令和3年11月26日 振興センター及び入居団体参加者数：20名

防災訓練（講習会） 第二回実施日：令和4年3月10日 振興センター及び入居団体参加者数：16名

2 はかた近代ビル（区分所有）の運営

6室を区分所有し、全室賃貸オフィスとして提供している。

令和4年3月末現在 空室なし